



新発田民主商工会  
新潟市豊町2-3-3  
TEL 0254-22-4390  
FAX 22-4705  
2017.10.16  
No 2077

## 今週の商工新聞...こゝもおすすめ

- ◆二面：「税務調査対策は民商で」経験を交流
- ◆三面：原発に頼らない地域づくりを
- ◆四・五面：「新しい政治を市民と立憲野党の共闘で」

# 市民と野党の共闘の力で安倍政権を退場に！

安倍首相は「森友・加計疑惑」隠しのために臨時国会冒頭に衆議院を解散。10月2日投票で衆議院総選挙が公示されました。

新潟3区では、県連・民商も加盟する「市民連合@新潟」と無所属で立候補した黒岩たかひろ氏が政策協定（下段参照）を結び、昨年の参院選、知事選に続き「市民と野党の統一候補」が実現しました。

安倍政権打倒へ向けて、新発田民商は三役会で黒岩氏の推薦を決定し、会員の政治活動の自由を保障しながら総選挙をたたかいます。

## 「消費税増税」は業者の死活問題

### 総選挙で「増税NO」の審判を！

消費税の8%への増税で消費の冷え込みが続いているのに、2年後の2019年10月に10%への増税が予定されています。国民一人当たり年間4万円もの負担増になります。また、「軽減税率」や「インボイス」制度の導入は商売の存続に関わる問題です。

今回の選挙で消費税10%の中止を明確に掲げる政党の躍進で、増税にノーの審判を下しましょう！

## 「希望の党」は自民党の補完勢力

マスコミは、小池百合子東京都知事が率いる「希望の党」を、あたかも自公政権の対立軸になるかのように連日取り上げています。しかし「希望の党」の政策を見ると、安保法制の容認や9条改憲、原発再稼働容認など、自民党と何ら変わりありません。選挙後に自民党と連携する可能性も取りざたされています。「希望の党」が自民党の補完勢力なのは明白です。

市民と立憲野党の勝利で安倍自公政権と補完勢力を少数に追い込み、安保法制廃止と立憲主義の回復、私たちの要求の実現を！

## 「消費税10%は嫌っ！」署名で会員訪問

猿橋支部は10月4日、消費税増税中止の署名と大腸がん検診受診の呼び掛けで会員訪問を行いました。訪問した女性の会員宅で、消費税の増税でどうなるのかを資料を示して話をすると、「10%になると年間の負担がそんなに増えるの？今でも生活がやつとなのに、これ以上は無理！消費税10%は嫌っ！署名します！」と怒りと不安を語りました。別の会員宅では「消費税が上がつて仕入や経費が増えて、商品の値上げは出来ない。お客さんも買い控えて売り上げが落ちる。消費税はいいことがない」と話し、署名に協力してくれました。

訪問した田之口支部長は、「訪問して直接話を聞くと、消費税が多く人の暮らしと営業に直結し、増税を望んでいない」と改めて感じた。本当にみんな大変なんだわ。今後も訪問を重ね、皆さんのが声を署名で届けたい」と話しました。

## 今後の日程

- |        |                      |
|--------|----------------------|
| 10月17日 | 五十公野支部「なんでも相談会」      |
| 10月18日 | 猿橋支部「なんでも相談会」        |
| 10月19日 | 中央・外ヶ輪・鴻沼支部「なんでも相談会」 |
| 10月20日 | 常任理事会                |
| 10月23日 | 婦人部役員会               |
| 10月26日 | 全国業者婦人決起集会（東京）       |